

第13条
別表第2
環境都市工学科

令和4年度5年生

必修 選択等 の別	授業科目	単位数	学年別配当					備 考
			1年	2年	3年	4年	5年	
基礎 専門科目	情報処理基礎	2	2					
	応用物理Ⅰ	2			2			
	* 応用物理Ⅱ	2				2		
	* ベクトル解析	2				2		
	* 確率統計Ⅱ	2				2		
	修得単位数小計	10	2		2	6		
必修 学科別 専門科目	環境都市工学概論	2	2					
	地球・生命科学	2	2					
	測量学基礎	2		2				
	測量学応用	1			1			
	構造力学Ⅰ	2		2				
	構造力学Ⅱ	2			2			
	* 構造力学Ⅲ	2				2		
	水理学Ⅰ	2			2			
	水理学Ⅱ	2				2		
	土質工学Ⅰ	2			2			
	土質工学Ⅱ	2				2		
	材料学	2			2			
	コンクリート構造学Ⅰ	1			1			
	コンクリート構造学Ⅱ	1				1		
	建築計画	1			1			
	* 鋼構造学	2				2		
	計画数理学	2				2		
	情報処理	2				2		
	* 地理情報システム	2				2		
	* 耐震工学	2					2	
	* 都市計画	2					2	
	* 交通工学	2					2	
	建設環境衛生学Ⅰ	1				1		
	建設環境衛生学Ⅱ	1					1	
	施工特論	1				1		
	建築法規	1					1	
	実験実習Ⅰ	4		4				
	実験実習Ⅱ	2			2			
	実験実習Ⅲ	4				4		
	実験実習Ⅳ	2					2	
設計製図Ⅰ	2			2				
設計製図Ⅱ	2				2			
設計製図Ⅲ	2					2		
建築設計製図Ⅰ	1				1			
卒業研究	8					8		
修得単位数小計	71	4	8	15	24	20		
選択 学科別 専門科目	実務訓練	1				1		
	土木工学特論	1				1		
	* 環境生態学	2				2		次の3科目は、重複して単位認定しない 「環境生態学」、「特別学修(ビオトープ計画管理士)」、 「特別学修(ビオトープ施工管理士)」
	* 環境アセスメント	2				2		
	* 環境防災学	2				2		
	* 環境水工学	2				2		
	建築設計製図Ⅱ	1				1		
	* 建築環境	2				2		
	* 建築史	2				2		
	* CAD	2				2		
	機械加工基礎実習	1			1			進級及び卒業認定の単位としない
	* フーリエ解析	2				2		
	* 複素関数論	2				2		
* フィジカルコンピューティング	2				2			
* 英語プレゼンテーション基礎	2				2			
ネットワーク構築演習	1		1					
キャリアデザイン	1~8			1~8				
キャリア演習	1~8			1~8				
海外研修	1~8			1~8				
他高専・他大学の専門科目				※1				
特別学修(専門科目)		卒業認定単位とする単位数は別に定める						
修得単位数小計	7			7			選択科目は、学科別専門科目及び学科共通専門科目から 7単位以上修得すること	
修得すべき単位数合計	88	6	8	17	30	20	上段: 必修科目	
		7					下段: 選択科目	
修得すべき総単位数(一般科目・専門科目)	167	32	32	30	45	21	上段: 必修科目, 必修選択科目	
		7					下段: 選択科目	

「*」を付した科目は学修単位科目を示す

注)学修単位科目の修得単位数は、60単位を超えないこと。(「学則第13条の2」より)

※1)他高専・他大学の専門科目の履修については別に定める。